



関東 100 名山とか福島 100 名山とか、いろいろ 100 名山がある。この足和田山は山梨 100 名山の一つである。この中には南アルプスの北岳なども入っているので 70 くらいは登っているだろうと思って、毎日新聞旅行のカタログに載っているリストをマーキングしてみたたら、この足和田山を含めてやっと 56 であった。案外少ない。先週の三方分山で会ったバーサマは 96 個目だと言っていた、スグー。

太田昭彦のビスターリ倶楽部とタイトルがつけられた山ツアーである。ゆっくり歩いてくれるのがありがたい。毎日新聞旅行の添乗員は正清さんと西田さんのフレッシュ女性コンビである。

バーサマの中に一人だけ知った顔がいた。スリヤピークで会った茨城の大地主のバーサマだ。あの時は下痢でひどい目にあったが、山はかなりのベテランみたいだ。高山植物にもメチャクチャ詳しい。

このコースは東海自然歩道になっていて17kmも歩いたにしては高低差も少なく快適なハイキングコースであった。今の俺にはこんなところが良い。

桜もまだ残っていたし川口湖畔にはつつじが満開であった。

太田さんは大きな声で、細かく説明をしてくれる。説明するときは立ち止まって皆

がそろってから説明するのもありがたい。青木ヶ原樹海は1200万年前に富士山の噴火で溶岩に埋められた後に薄く土が溜まったところに、まず苔が生えてその水分をもとにして木が生えたということで、だから細い木が多いのであるという。ナルホド。その木の周りにも苔がいっぱいついている。これなりに共生しているのだ。

